

# 学校法人東京滋慶学園 新東京歯科衛生士学校 学校関係者評価委員会 評価表

【2025年5月15日 委員会実施】

## 2024年度自己点検自己評価(2024年4月1日～2025年3月31日)による

大項目	点検・評価項目	自己評価	自己点検・自己評価項目総括	特記事項(特徴・特色・特殊な事情等)	評価	学校関係者評価委員よりの御意見
		優れている…3 適切…2 改善が必要…1			優れている…3 適切…2 改善が必要…1	
1 育 成 育 人 理 材 念 目 的	1-1-1 理念・目的・育成人材像は定められているか	3	学園・学校とともに中長期的な計画を定め、その上で当該年度における課題について明示されている。 その計画を実現させるためにも、継続的な入学定員の充足が重要である。	理念・目的・育成人材像を明確に定めており、各会議、研修等で広く周知を図っている。 また業界ニーズの変化をいち早く吸い上げ、それに応えるカリキュラムの構築も行なっている。 養成目的：卒業後およそ3年(または業界から求められる人材像)の姿 教育目標：卒業時の到達像	3.0	<森委員> 全国に約80校を展開している滋慶学園は、組織として「職業人教育を通して社会に貢献すること」を大きな目標にしています。 その為に実学教育・人間教育・国際教育を教育の理念に掲げて、さらに学生・保護者からの信頼。産業界からの信頼。高等学校からの信頼。地域からの信頼。を得て学校は発展するとの理念には共感もてます。 <河野委員> 大変すばらしいと思います。 <横田委員> 養成目的と教育目標共に素晴らしいと思います。 日々進化する社会において求められる人材は変化するため、実習先や就職先の変化にも目を向けた目標の作成を行ってください。
	1-1-2 育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか					
	1-1-3 理念等の達成に向け特色ある教育活動に取組んでいるか					
	1-1-4 社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱いているか					
2 学 校 運 営	2-2 運営方針は定められているか	3	事業計画・運営方針を基に、学校運営に関わる全ての人に周知徹底すること、そして目的・目標を共有することを入れている。各種の研修(教職員・講師)、会議(運営会議・学科会議・部署別会議等)で行い、全教員が納得して学校運営に携わる環境作りを行ったためである。このことが、学校・学科の教育成果に繋がっていると考えている。常に社会のニーズに対応した事業計画・運営方針を定め、実行を徹底していく。 法人としては、事業計画・運営方針を定めることを最も重要視しており、毎年、法人として事業計画・運営方針を定めている。 明文化、文章化され定められた事業計画・運営方針を基に、学校運営に関わる全ての教職員に周知徹底すること、そして、共感してもらうことに、年間を通じ会議、研修の場を活用して力を入れている。	事業計画の構成 ①組織目的(普遍的に学校が目指す開校、組織運営の目的) ②運営方針(中期的に組織として目指していく方針) ③実行方針(中期的な組織の運営方針を実現するための単年度の方針) ④定量目標(受験者、教育成果(中途退学防止、欠席率、資格取得数、就職率、専門就職率等) ⑤定性目標(人材育成や組織あり方等定性的な目標についての単年度目標) ⑥実行計画(その方針を実現するための詳細な計画) ⑦組織図(単年度) ⑧職務分掌 ⑨部署ごとの計画及びスケジュール ⑩附帯事業計画 ⑪職員の業績評価システム ⑫意思決定システム ⑬収支予算書(5か年計画)	3.0	<森委員> 全国に約2721校ある専門学校の中で、文部科学省から職業実践専門課程を有する学校は全体の40%しかなく、滋慶学園グループの90%が職業実践専門課程を習得していることは、学校運営が的確になされている証ですから、このことを見ても高く評価されるべきだと思います。 学校法人ですから全体の運営方針は理事長をはじめとする理事会・評議会・各委員会等の会議及び打ち合わせで確認され、その計画も長期計画・中期計画と内容を考えながら進められていることは他の学校も見習うべき運営方針だと思います。 今後は教育人材の確保のため・教職員の質の向上のために教職員の待遇改善をはかり、有能な人材を集める組織努力も必要となる時代だと思います。 <河野委員> 大変すばらしいと思います。 <横田委員> しっかりとした事業計画とう審計画が立てられており、実践されていると思われます。その結果として定員割れのない健全経営がなされていると思われます。また、今後、いろいろな面で情報システムの変化はあると思われしますが、個人情報の管理にも目をお願いたします。
	2-3 事業計画は定められているか	3	「今、作成している事業・収支計画は、次年度の報告書であり決算書である」という考えのもと、本学園の事業計画は作成されている。具体的には過去から現在に至る数字を考察し、また1年後、3年後または5年後には社会がどのように変化しているかを市場調査を行い、作成をしている。	年度初めのスタート研修から事業計画を全員で共有している。運営会議・全体会で進捗状況の確認、合意を図りつつ実行している。今後も問題点を早期に発見し、対策を立て、実行するプロセスを徹底していきたい。		
	2-4-1 運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか	3	事業計画・運営方針を定めることを最も重要視し、毎年事業計画・運営方針を定めているとともに、5年後と5か年を見通した5か年計画も作成実行している。 明文化され定められた事業計画・運営方針を基に、学校運営に関わる全てのの人に周知徹底することを年間通じて力を入れている。そのためにも各種の研修(教職員・講師)、会議(運営会議・学科会議・部署別会議等)で行い、全教員が納得して学校運営に携わる環境作りをしている。このことが、学校・学科の教育成果に繋がっていると考えている。常に業界ニーズ・学生ニーズに対応した学校・組織運営に努める。	学校運営をマネジメントシステムの計画と実行として捉え、マネジメントスキル、知識、そしてリーダーとしての研修を重視している。マネージャーは組織運営者であることを念頭に業務遂行、運営を行っている。 事業計画は教職員が自主的に計画し決定し全員で共有する。その上で職場運営が実行に移されていく。計画遂行の確認のため、問題点を早期に発見し、対策を立て、実行するプロセスを徹底していきたい。		
	2-4-2 学校運営のための組織を整備しているか					
	2-5 人事や資金での処遇に関する制度は整備されているか	3	採用計画と人材育成のための研修は、システムとして確立され、有効に機能している。 また、教職員の育成には、OJT制度をはじめ職階に応じた研修を整備している。そして、全教職員は目標管理制度に基づき、成果に応じた人事や資金決定が行われている。	数字目標を達成する過程の業務や、数字だけでは評価できない業務(例えば、入学式・卒業式担当、行事担当など)も過程を評価できるようプロセス評価を導入している。 また、職員への職場に関するアンケートも実施。理念、目標の理解度や、職場満足度、各自の希望などの項目でアンケートを取り、その結果を受けての、職場環境の改善にも着手している。		

学校法人東京滋慶学園 新東京歯科衛生士学校 学校関係者評価委員会 評価表

【2025年5月15日 委員会実施】

2024年度自己点検自己評価(2024年4月1日～2025年3月31日)による

大項目	点検・評価項目	自己評価	自己点検・自己評価項目総括	特記事項(特徴・特色・特殊な事情等)	評価	学校関係者評価委員よりの御意見
		優れている…3 適切…2 改善が必要…1			優れている…3 適切…2 改善が必要…1	
2 学校運営	2-6 意思決定システムは確立されているか	3	各会議は、会議の位置づけ、会議日の告知、会議の進行の仕方を、事業計画においても明確化している。重要なことは、学校運営が滞りなく行われることである。学校運営で生じる様々な問題を早期に発見し、解決案を立て、実行することである。迅速な意思決定ができるシステムになっている。 また、会議の進め方、結果の取り扱いは重視している。 常に「何のため」を意識して会議を実施しており、議論に必要な資料は、担当者が事前にデータ分析などを行い、準備している。また、会議で決定されたことは次回の会議で進捗状況を振り返ることで、漏れや遅滞を出さないよう工夫している。	会議の構成は以下の通り。 1. 法人理事会・評議員会 : 最高決議機関 2. 学校戦略会議 : 運営方針の起案会議 3. 法人運営会議 : 運営方針の問題を発見・対策立て会議 4. 学校運営会議 : 学校の目標達成に向け、発生する問題解決会議 5. 学校全体会議 : 決定事項の周知 6. 学校学科会議・部署会議 : 部署の問題解決会議 7. グループ各委員会会議(広報委員会・総務人事委員会・就職委員会・国家試験対策委員会・広告倫理委員会・個人情報保護委員会・学科別教育研究委員会・災害対策委員会・カウンセリング委員会・オリエンテーション委員会) 8. 様々なプロジェクトの会議	2の続き 評価は 前ページ に記載 してください。	
	2-7 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3	専門学校基幹業務システム(IBM社製 i5(アイファイブ)上に構築)により管理している。 管理項目は以下の通り。 ①学籍簿管理 ②時間割管理 ③成績・出席管理 ④学費管理 ⑤入学希望者及び入学者管理 ⑥各種証明書管理 ⑦求人企業管理 ⑧就職管理 ⑨卒業生管理 ⑩学校会計システム ⑪人事・給与システム ⑫ファーム・バンクシステム ⑬研修旅行管理システム ⑭寮管理システム ⑮健康管理システム 等により構築されている。	特に広報、学生の教育・就職・学費入金等、学生に関わる情報処理についてはすべて一元化された運営を行っており、学生情報にブレがないようにシステム構築をしている。そのことが、学生募集活動、退学防止、就職支援へとつながっている。		
3 教育活動	3-8-1 理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか	3	各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられている。 各学科の教育目標、育成人材像は、常に業界のニーズを反映させるため、業界調査、学科調査、競合校調査を毎年行い、そこで現れる業界ニーズに確実に応えられる教育目標、育成人材像を設定している。	人材ニーズの変化や業界そのものの変化に伴う学科の養成目的/教育目的の見直しやカリキュラムの再構築のために、学科長を置いている。学科長は教育力(1. 計画/カリキュラム 2. 運営/授業 3. 評価/試験フィードバック)向上のための教育改革項目について分析し、改革案を作り、改革実施を評価し、修正提言をする役割を担う。	3.0	<p>&lt;森委員&gt; 建学の理念に沿った教育課程の編成や、産学連携の協力企業のニーズ動向をふまえて、養成目標＝教育目標＝カリキュラムの構成がなされています。POP教育システム・QPI教育システム・MMPプログラムの体系は他にはない素晴らしい教育実践プランです。 成績評価・単位の認定は学生総てが持っているシラバスにも細かく明記され、学生による授業アンケートも授業内容や評価に反映されて、さらなる改善に繋がっていることは高い評価と言えます。</p> <p>&lt;河野委員&gt; 大変すばらしいと思います。</p> <p>&lt;横田委員&gt; 素晴らしい取り組みを行ってくださっていると思います。 また、今まで以上にキャリア教育にも目を向けていただきたいです。 卒業しても歯科専門用語の意味が分からなかったり、漢字の読めない衛生士が多い実感があります。 国試対策は何より大切ですが、マークシートのため、漢字の読み書きは不要となっております。その弊害と思われます。1、2年生のうちに漢字の読み書きをお願いしたいです。(自分の子供や、実習生を見ての感想です)</p>
	3-8-2 学科毎の修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか					
	3-9-1 教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	3	キャリア教育にはいち早く取り組んでおり、入学前・在学中・卒業後と3つの時期を捉えて展開していることがポイントである。キャリア教育の機会には講義形式で知識を付与するものではなく、実践的な体験の中で養成されるべきものと考えている。 授業アンケートと、オープン授業を通して、授業評価を実施している。 授業評価の視点として、受ける学生の視点と、行う講師の視点の2つを重視している。 授業アンケートによって、講師の授業評価を定期的に実践している。	授業アンケート、オープン授業共に教務部長もしくは学科長から講師へフィードバックを行い、授業の問題点に対する課題提案をし、授業改善につながるよう取り組みを強化する。		
	3-9-2 教育課程について、外部の意見を反映しているか					
	3-9-3 キャリア教育を実施しているか					
	3-9-4 授業評価を実施しているか					
	3-10-1 成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか	3	成績評価及び単位認定の基準は明確に定めている。今後、実技指導等において、ルーブリックを用いた評価にて評価基準を事前に示すことにより、主体的に学べる学生を増やしていきたい。	卒業・進級判定会議を開催し学校長の承認を得ている。		
	3-10-2 作品及び技術等の発表における成果を把握しているか	3	入学者の全員が100%歯科衛生士国家試験の合格ができるように、対策を立てて取り組んでいる。また、仮に不合格となってしまう場合には、卒業後も合格まで無償支援する体制をとっている。	今年度の国家試験全国平均合格率が91.0%。 167名が受験し161名合格、6名不合格(合格率96.4%)であった。		
	3-11-1 目標とする資格・免許は、教育課程上で、明確に位置づけているか					
	3-11-2 資格・免許取得の指導体制はあるか					
3-12-1 資格・要件を備えた教員を確保しているか	3	学科の育成目標を達成するために、講師がその分野のスペシャリストであること、また、同時に講師要件を満たしていることを講師採用において重点を置いている。 採用決定の講師は、講師会議を通して、授業運営に対する情報の共有化、成功事例の共有、また、学園の理念、希望する方向性、養成したい学生像を共有し、問題・情報の共有、解決につなげている。	同窓会ネットワークをいかし、業界交流を図っている。また、その情報から卒業生講師や外部講師を採用している。			
3-12-2 教員の資質向上への取り組みを行っているか						
3-12-3 教員の組織体制を整備しているか						

# 学校法人東京滋慶学園 新東京歯科衛生士学校 学校関係者評価委員会 評価表

【2025年5月15日 委員会実施】

## 2024年度自己点検自己評価(2024年4月1日～2025年3月31日)による

大項目	点検・評価項目	自己評価		自己点検・自己評価項目総括	特記事項(特徴・特色・特殊な事情等)	評価	
		優れている…3 適切…2 改善が必要…1				優れている…3 適切…2 改善が必要…1	学校関係者評価委員よりの御意見
4 教育 成果	4-13 就職率(卒業生就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか	3		キャリアセンターの目標は、「入学した全学生を第一専門職の職種で就職させること」である。入学の目的を達成するための支援が必要であり、そのためには数字を元に現状を把握、問題を分析し、対策立案、実行のサイクルをまわすことが重要。そのための取り組みを徹底している。	キャリアセンターは、入学前の学生に対し歯科業界の状況や心構えを伝え入学できるように指導している。また在校生へは、履歴書指導から求人票の見方、面接練習や、筆記試験対策の実施。学内企業説明会を通して、就職に対する意識を高めている。	3.0	<p>&lt;森委員&gt; 教育成果は学校の努力ばかりでは評価することは難しい面もありますが、全国的に歯科衛生士の慢性的な不足で、衛生士の需要はかなり高まっていることは、ますます新東京歯科衛生士技工に期待が寄せられることとなります。これは最高の評価だと思います。これから人と接する職業ですから、たゆまぬ教育をお願いいたします。</p> <p>&lt;河野委員&gt; 大変すばらしいと思います。</p> <p>&lt;横田委員&gt; 国試の合格率も高く、安心して任せられる学校という雰囲気があります。大変なことも多いと思いますが、引き続き合格率、就職率100%を目標にしてください。</p>
	4-14 資格取得率の向上が図られているか	3		100%国家試験合格に向けて、全ての取り組み、教育活動はできている	国家試験対策も最終的には個別対策が必要となり、それは生活改善と関係し、学習支援は生活指導と直結する。学習習慣を身につけることが必要と考えている。WEB上で勉強可能なシステムが構築されている。		
	4-15 卒業生の社会的評価を把握しているか	3		同窓会組織を中心に卒業生の動向を把握している。同窓会に参加する卒業生を更に増やし、卒業生の最新の実態を把握する工夫や活動が必要といえる。	SNSを活用し、同窓会集客や卒業生の把握をしている。		
5 学生 支援	5-16 就職に関する支援体制を整備しているか	3		例年の求人状況や採用活動のスケジュールと、学生のモチベーション等を鑑み年間計画を立てている。さらに2週間に1度の頻度で担任とキャリアセンターで学生の状況を共有し、就職活動状況の把握をしている。	キャリアセンターの情報更新、学生を支援する際に過去のデータを使用して相談、希望地域にふさわしい就職先の提示など、教員の業界知識の向上をはかっている。	2.8	<p>&lt;森委員&gt; 国家試験対策と就職活動において素晴らしい実績を残しています。懸念される中途退学者の対策・外国人学生の対応・悩み事の相談窓口の充実もますます充実しています。特に教職員全員が研修会やカウンセリング資格制度を取得させる試みは、学生ばかりか保護者の対応や職員同士の言葉や態度の中にも、効果が出るものと大きな期待感があります。健康管理や経済的な支援も確に行われています。</p> <p>&lt;河野委員&gt; 大変すばらしいと思います。</p> <p>&lt;横田委員&gt; 就職率100%はキャリアセンターの偉大な功績であると思います。また、学生相談、健康管理等の支援も素晴らしいと思われます。在学中に『先生に相談すれば、力になってくれる』という安心感があると卒業後の就職先でのトラブルや転職相談も母校に相談しやすく、本人の力になると思われれます。よろしく願っています。</p>
	5-17 退学率の低減が図られているか	3		中途退学者防止のための目標数字を掲げ、学科長を中心に学生支援に取り組んでいる。要支援学生の分類や、モチベーションアップのための支援策や、システム整備のほかにも、担任の支援・育成のための研修プログラムも実施している。	年々、学力差、志望動機、留學生等、入学者が多様化している。常に、現状分析をしながら改善策を考え実行している。		
	5-18-1 学生相談に関する体制を整備されているか	3		専任カウンセラーを置き、いつでも相談できる環境を作っている。一定の対応はできるようになっている。教職員とカウンセラーの連携のスピードと質が鍵となる。	教職員全員が、カウンセリングマインドを持ち学生支援を行えるよう研修会&カウンセリング資格制度を実施。特に、カウンセリング研修では学園内組織(滋慶教育科学研究所)が主催する「JESのカウンセラー資格」を全員に受講させ試験を実施することでカウンセリング技術の均一化を図る。心理学/カウンセリング基礎知識習得を行うことで、学生相談室との連携が非常にスムーズに行えている。		
	5-18-2 留學生に対する相談体制を整備しているか						
	5-19-1 学生の経済的側面に対する支援体制を整備されているか	3		経済支援に関しては、各種制度を利用しひとりひとりにあったプランを紹介している。学費専任スタッフを置き、いつでも相談できるよう面談予約やチャット相談ができる環境を整えている。	インフルエンザ予防接種のサポートや、新型コロナウイルス感染症の対策に関する情報発信をしている。		
	5-19-2 学生の健康管理を行う体制を整備しているか			健康面に関しても、学校医と連携をとり健康診断全員受診を維持している。その他生活面に関しても相談できる環境としている。			
	5-19-3 学生寮の設置など生活環境支援体制を整備しているか						
	5-19-4 課外活動に対する支援体制を整備されているか						
5-20 保護者との連携体制を構築しているか	3		学生の問題解決のためには、保護者との連携は欠かせない。成績不良、出席率の低下などが目られた場合には、すぐに保護者への連絡や単位取得状況の手紙を郵送し、情報を共有している。	入学式に保護者会を開催し、保護者との連携が必要であることや、学校と保護者の両面から学生一人ひとりを支援していく事を伝えている。			
5-21-1 卒業生への支援体制はあるか	2						
5-21-2 産学連携による卒業後の再教育プログラムの開発・実施に取り組んでいるか			卒業生の活躍は、「業界の信頼」「高校の信頼」獲得に繋がり、本校の教育理念が実現されたことに対する評価である。学園としても離職率ゼロを目指しており、卒業生への支援は重要である。	入学生年齢層は幅広くなっている。非正規社員を経験してきた学生も多い。卒業後正社員で安定的に働きたいと希望している学生が多い。			
5-21-3 社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか							

# 学校法人東京滋慶学園 新東京歯科衛生士学校 学校関係者評価委員会 評価表

【2025年5月15日 委員会実施】

## 2024年度自己点検自己評価(2024年4月1日～2025年3月31日)による

大項目	点検・評価項目	自己評価	自己点検・自己評価項目総括	特記事項(特徴・特色・特殊な事情等)	評価	学校関係者評価委員よりの御意見
		優れている…3 適切…2 改善が必要…1			優れている…3 適切…2 改善が必要…1	
6 教育環境	6-22 教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか	3	最新の設備での教育環境が整っている。 学校図書を整備を充実させる。		3.0	<p>&lt;森院&gt; まず衛生士を養成する学校と、関連する技工士を養成する学校が同じ建物の中に存在することが高い評価の一つです。 学生の交流や教員の交流で、互いに学び将来において何が関係するのか理解できていることが素晴らしいと思います。 そして最新の施設と機器を備えた実習・実験室の完備や図書の実充も評価できます。</p> <p>&lt;河野委員&gt; 大変すばらしいと思います。</p> <p>&lt;横田委員&gt; 施設、設備が新しく学生も幸せだと思われます。 学外実習の場をもっと増やして、この時期にしかできない経験を増やしてあげてほしいです。</p>
	6-23 学外実習、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか	3	学外実習・インターンシップを行うことで、学園の理念である「実学教育」「人間教育」「国際教育」の全てと関わることになり、その教育効果は大きいものと考えている。	7つの現場実習による実学教育を行っている。 ①歯科医院 ②大病院 ③高齢者施設 ④障がい者施設 ⑤保健所・保健センター ⑥小学校 ⑦総合病院		
	6-24-1 防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	3	実際の災害で対応できるように、マニュアルを整備している。災害時の対応を映像にまとめ、新任講師にも必ず研修を行っている。 昼間部と夜間部を設置しているため、それぞれの時間帯を想定して訓練を実施、また職員には訓練開始まで役割を知らせずに行うなど、常に実際の災害を想定した訓練を行っている。	「非常用キッド」を全学生数分＋α備えており、万が一の場合の3日間分の食料、水、防寒への対策を立てている。		
7 学生の募集と受け入れ	7-25-1 高等学校等接続する教育機関に対する情報提供に取組んでいるか	3	広報活動は入学前教育という位置づけにあり、受験生の①職業適性の発見・開発②目的意識の開発の支援をしていく重要なプログラムであるという考えである。入学事務局、教務部、キャリアセンター、学生サービスセンターが一体になり広報活動にあたっている	入学希望者一人ひとりの状況に寄り添い、ニーズに応じたオープンキャンパスを実施している。 また、入学希望者向け入学案内とは別に保護者向けの学校案内を作成し、教育理念やサポート体制についての説明を行っている。 そして、早期入願者に対し、出願時のモチベーションを入学時まで維持できるようブレカレッジ(入学前教育)を実施している	3.0	<p>&lt;森委員&gt; 18歳人口の急激な減少の中で、募集定員を確保できていることが、募集が的確に行われて、しかも効果的だと証明しています。 入学選考基準、また学納金や諸費用に關しても他校との比較をする、受験生や学校関係者から見て適正で公平だと信頼の証だと思います。</p> <p>&lt;河野委員&gt; 大変すばらしいと思います。</p> <p>&lt;横田委員&gt; 定員割れを起こすことなく、毎年、早期に入学者が決定されている様子が素晴らしいと思います。</p>
	7-25-2 学生募集活動は、適正に行われているか	3				
	7-26-1 入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか	3	「目的意識と適性」という選考ポイントのもと、説明会参加時の様子や面談でも受験生を把握している。その上で、面接・適性試験・書類選考で総合的に判定を行っており、適正かつ公平に行われている。	目指す仕事に対する「目的意識」と「適性」(「欠格事由」についても確認している。)を基準としている。 入学者の事前データを基にクラス編成の参考にし、学生指導に活用している。		
	7-26-2 入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか	3				
8 財務	7-27-1 経費内容に対応し、学納金を算定しているか	3	学納金は学科の教育目標達成(卒業時の到達目標)を目指した学校運営に必要な金額であり、人件費(講師・教職員)、実習費、施設管理・運営費等に当てられている。諸経費に関しては、毎年教材及び講師の見直しを行っており、無駄な支出をチェックしている。その上で金額の見直しを実施するようにしている。	募集要項上において必要額を総額で明示しており、高等学校に在学者に対しても、日本学生支援機構の予約採用や教育ローンの案内に記載している。	3.0	<p>&lt;森委員&gt; 財務体制の基盤は安定した学生募集の確かな組織運営だと思います。 滋慶学園全体として、他の専門学校が学生募集で苦戦し閉校・撤退の動きがある中で健全経営が出来ていることにまず高い評価ができます。 法人本部の役員・担当者の総括能力と長期計画・中期計画が世の中の動きの変化に対応出来ている証です。 計画に沿って予算を計上して適切に管理運営されています。</p> <p>&lt;河野委員&gt; 大変すばらしいと思います。</p> <p>&lt;横田委員&gt; 財務についてはよくわかりませんが、今後、増々、新しい機械や撤材技術は導入せざるを得ないと思われますので、中期計画の中に入れて込んでいってほしいです。</p>
	8-28-1 学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか	3	5年を見越した中長期的事業計画を毎年立てる中で収支計画を作成しているが、学校、学園本部、理事会、評議員会と複数の目でチェックするためにより現実的に即した予算編成になっているものと考えている。学校の財務体制を管理し、健全な学校運営ができるように予算・収支計画は有効かつ妥当な手段として利用されている。	以下のチェック機能がある。 事業計画(財務計画・収支予算書) 1. 学園本部によるチェックと理事会・評議員会による承認 2. 四半期ごとの学園本部によるチェック 3. 修正予算の作成:学園本部によるチェックと理事会・評議員会による承認 4. 計算書類の作成と学園本部によるチェック 5. 監事および公認会計士による監査 6. 決算書類、事業報告書の理事会・評議員会による承認 内部監査を設置し、第三者視点で厳しくみている。		
	8-28-2 学校及び法人運営に係る主要な財務数値に関する財務分析を行っているか	3				
	8-29-1 教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか	3	収支計画は各学科の入学者数目標と予測、在籍目標と予測から綿密な計画を立てている。学校、学科を取り巻く環境を常に考慮し、単年度ごとには見直し、健全な学校運営・学科運営が出来るよう努力している。収支計画(予算)は5年間作成され、そのうち次期1年間の予算については具体的に作成する。	当初予算一四半期予算実績対比→修正予算→決算という流れの中で、収支計画が実現可能なものとなり、財務基盤の強化につながっている点特徴として挙げられる。		
8-29-2 予算及び計画に基づき、適正に執行管理を行っているか	3					
	8-30 私立学校法及び寄附行為に基づき、適切に監査を実施しているか	3	私立学校法上義務付けられている「監事による監査」を受けているが、それに加えて、補助金対象ではない当学校において「公認会計士による監査」も受けている。	現在のところ、監査報告書は適正な計算書類を作成している旨の意見が述べられており、適正な計算書類を作成していると考えられる。 監査を有効に実施してもらうために、証憑書類の整理、計算書類の整備、各種財務書類の整理整頓に努めている。		
	8-31 私立学校法に基づき財務公開体制を整備し、適切に運用しているか	3	学校内部としては「財務情報公開規程」を作成し、財務情報の公開にあたって必要最低限の項目を定め、具体的な事項については「情報公開マニュアル」を作成して、対応にあたっている。	「財務情報公開規程」では、目的、管理、公開対象書類、閲覧場所・時間、閲覧申請等を規定している。すなわち、情報公開に必要な最低限の事項を定めている		

学校法人東京滋慶学園 新東京歯科衛生士学校 学校関係者評価委員会 評価表

【2025年5月15日 委員会実施】

2024年度自己点検自己評価(2024年4月1日～2025年3月31日)による

大項目	点検・評価項目	自己評価	自己点検・自己評価項目総括	特記事項(特徴・特色・特殊な事情等)	評価	学校関係者評価委員よりの御意見
		優れている…3 適切…2 改善が必要…1			優れている…3 適切…2 改善が必要…1	
9 法令等の遵守	9-32 法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか	3	法令や設置基準の遵守に対する方針は文章化し、法令や設置基準の遵守に対応する体制作りができています。 また教職員への啓発として、法令や設置基準の遵守に対する教育または研修を実施している。	(1)組織体制 ①財務情報公開組織体制(あり) ②個人情報管理組織体制(あり) ③地球温暖化防止委員会 ④進路変更委員会 (2)システム ①個人情報管理システム ②建物安全管理システム ③物品購入制御システム ④コンピューター管理システム	3.0	<p>&lt;森委員&gt; 学校運営は設置基準を厳守しながら、さらにコンプライアンス委員会を設置して組織全体で法令の遵守・高い倫理観を求めている点が高く評価できます。 また個人情報の保護管理についても、組織をあげての取り組みが「一般社団法人日本プライバシー認証機構」から全教職員が認定証を取得できていると評価します。</p> <p>&lt;河野委員&gt; 大変すばらしいと思います。</p> <p>&lt;横田委員&gt; 年々、個人情報やその他の法令に対する問題は困難になっていくと思われませんが、よろしくお願いたします。</p>
	9-33 学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	3	全ての役員・教職員・講師が個人情報に関する法規を遵守し、個人情報保護に関する基本理念を実践するために「個人情報保護基本規程」を構築し、社会的要請の変化にも着目し、個人情報保護管理体制の継続的改善にも取り組んでいる。学校という業務上、日々、大量の個人情報を扱っている。その管理においては外部機関の「TRUSTe」より国際規格の認証を獲得し、毎年個人情報保護管理状況についての検定を受け、ライセンスを更新しホームページ上に明記している。また、教職員研修、学生の教育を徹底し、情報漏えいのないよう努めている。	<p>主な事項は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>適切な個人情報の収集、保管、使用、開示及び提供に関する事項。</li> <li>保管している個人情報の保護・修正・変更に関する事項。</li> <li>対外的な当校の個人情報取扱についての周知、問合せ・苦情受付に関する事項。</li> <li>教職員への教育・研修、周知徹底に関する事項。</li> </ul> <p>個人情報を取り扱う業務の外部委託先については、「選定チェック表」により審査をし、業務委託時には「業務委託契約書」に保護を明記させ「個人情報保護誓約書」を提示させている。 個人情報保護最高責任者資格(認定CPO資格)を取得した職員を配置している。</p>		
	9-34-1 自己評価の実施体制を整備し、評価を行っているか	3	私立専門学校等評価研究機構の基準に準じて自己点検・自己評価を実施しており、結果をホームページ上で公表している。	毎年5月に定められた委員会により、学校全体で取り組んでいる。		
	9-34-2 自己評価結果を公表しているか					
	9-34-3 学校関係者評価の実施体制を整備し評価を行っているか					
9-34-4 学校関係者評価結果を公表しているか	3	私立専門学校等評価研究機構の基準に準じて自己点検・自己評価を実施しており、あわせて職業実践専門課程の基準に準じて教育内容についてもホームページ上で公表している。	情報公開ページ <a href="https://www.dh.ntdent.ac.jp/information/">https://www.dh.ntdent.ac.jp/information/</a>			
9-35 教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか	3	私立専門学校等評価研究機構の基準に準じて自己点検・自己評価を実施しており、あわせて職業実践専門課程の基準に準じて教育内容についてもホームページ上で公表している。	情報公開ページ <a href="https://www.dh.ntdent.ac.jp/information/">https://www.dh.ntdent.ac.jp/information/</a>			
10 社会貢献	10-36-1 学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3	業界・卒業生に施設設備の貸出を優先的にしている。 また、業界・行政からの要請があった場合においても協力する準備はある。	大田区と災害時協力協定を締結している。 歯科医師会(大森・蒲田)主催のイベントに協力した。	3.0	<p>&lt;森委員&gt; 地域のイベント参加も必要ですが、学生の出身地域での社会貢献は学校を知ってもらうためにも、学生の募集のためにも必要だと思います。 地域との交流で人間関係を学べます。</p> <p>&lt;河野委員&gt; 大変すばらしいと思います。</p> <p>&lt;横田委員&gt; 今まで以上に社会貢献の場を増やしてください。学生が個人でボランティアに参加するのはハードルが高いので、学校に期待いたします。 子供はとても刺激を受けて帰っております。</p>
	10-37 学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	2	歯科技工士会等が主催するボランティア活動へ学生が参加できるように、歯科技工士会との連携を強化している。AEDを設置しており、緊急の際には地域の方にも使って頂ける用意がある。			
11 国際交流	11-39 国際交流に取り組んでいるか	3	2024年度より海外研修を再開することができた。 また、留学生の受け入れも継続して行っている。	2024年度海外研修は、研成大学(韓国:ソウル)で実施した。	3.0	<p>&lt;森委員&gt; 韓国・研成大学での研修や台湾・中台科技大学からの留学生受け入れなどの実績があります。 願わくは中東や東南・南アジアからの入学生を増やすことで、この地域での歯科衛生士の自覚アップと学生募集に役に立つと思います。</p> <p>&lt;河野委員&gt; 大変すばらしいと思います。</p> <p>&lt;横田委員&gt; 海外研修の再開、とても良かったと思います。 先生方は大変かと思われませんが、衛生士さんになる学生さん達に北欧の病院、大学を見せてあげられたら素晴らしいと思います。</p>